

胆振管内

# 北海道伊達高等養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：無

## ■学校の基本情報

- 住所 〒052-0012 伊達市松ヶ枝町105番地13
- 問合せ先 TEL 0142-25-5115  
FAX 0142-25-5115  
E-mail datekoyo-post@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.datekotoyogo.hokkaido-c.ed.jp>



## ■本校の概要

- 学校教育目標  
「自ら学ぶ力を高め 豊かな心とたくましい体を育み  
目標に向かって働く力を身に付け 新しい時代の社会に貢献する生徒を育てる」



- 校訓  
「希望 自立 前進」

- 概要  
本校は昭和56年に開校した知的障がいのある生徒を対象とした特別支援学校です。知的障がいのある生徒の学習上の特性等を踏まえ、作業学習を中核とした学習指導を通して、社会で「働く力」「生活する力」を育成しています。また、学校と寄宿舎が連携し、社会自立を目指した生活指導を行っています。



## ■特色ある教育活動

- 【 園芸科 】  
花(花苗、鉢花、ドライフラワー、ハーブ、藍染めに使用する藍を育てています。育てた花苗は地域や学校の花壇に植えています。また、ドライフラワーやハーブを使った製品作りをしています。これらの作業を通して、地域や社会で必要とされる資質・能力や社会人として必要な態度を身に付けます。
- 【 窯業科 】  
湯のみ茶わんやコーヒーカップなどの陶器を制作し、地域の店舗や学校祭で販売しています。これらの作業を通して、自己理解を深め、勤労と社会のつながりを学ぶとともに、社会自立に必要な能力や態度を身に付けます。
- 【 農業科 】  
無農薬野菜の生産から加工、販売までの一連の活動を通して、地域社会とのつながりを大切にしています。伝統作物を守るほうき作りや藍染めも本校の特色です。多様な作業学習を通じ、働くことの尊さを学ぶとともに、自立した社会人として必要な技能や協調性を身に付けます。
- 【 木工科 】  
ベンチやスツールなどの木工製品を製作しています。また、これまでに販売した伊達市内外のベンチの補修をしています。これらの作業を通して、社会自立に必要な能力を身に付けるとともに、目標に向かって前進する態度を身に付けます。
- 【 工業科 】  
民地仕切石や歩道平板など13種類のコンクリート二次製品の製造に取り組んでいます。また、鋼板を加工した焼き鳥焼き器やレジャーコンロ、くん製器などの製作も行っています。これらの作業を通して、勤労の意義を学ぶとともに、社会自立に必要な基礎的な能力や態度を身に付けます。
- 【 家庭総合科 】  
清掃作業や調理実習、縫工作業に取り組んでいます。また、校外作業として近隣施設の窓清掃も行っています。これらの作業を通して、勤労の意義や社会とのつながりを学び、社会自立に必要な能力や態度を身に付けます。



園芸科：花壇造成



窯業科：コーヒーカップ制作



農業科：除草



木工科：罫書き



工業科：打ち込み



家庭総合科：ロックビケット作り

### ■第1学年生徒の週時程表

	月	火	水	木	金
1	家庭	体づくり	職業	体づくり	体づくり
2	体づくり	理科	総合的な探究の時間	作業学習 (自学科)	国語
3	作業学習 (自学科)	保健体育	作業学習 (自学科)		音楽/美術
4					
5	社会/外国語	作業学習 (選択)	特別活動	数学	
6				情報	

### ■教育課程の特徴

「働き続ける力」「生活する力」の育成を目指し、作業学習、体力づくりを中核とし、各教科間の関連をもたせた教育課程を編成しています。  
また、生徒個々の教育的ニーズに応えるため、学科や教科等の特性を生かしながら、3年間を見通した系統的な指導計画の下、指導方法の工夫を図っています。

本校のスクールキャラクター  
「サムアイ」くん



#### □ 作業学習（自学科作業・選択作業）

所属する学科の「作業学習」を中心に3年間取り組みます。勤労の意義を理解し、職業生活に必要な知識や技能、態度及び習慣を身に付けることを目指しています。

第1、2学年は、主体的な進路選択につなげることをねらいとし、所属する学科以外の作業種に取り組み「選択作業」の学習を行っています。

#### □ 作業学習（現場実習）

地域の企業や福祉事業所で働く経験を通して、職業人としての基本的な知識や技能、態度及び習慣を身に付けることをねらいとして現場実習を行っています。学年によって実習の目的、回数、期間、引率教員の有無等が異なり、生徒一人一人の課題や進路希望に応じた実習形態を工夫しています。

○ 第1学年：秋季2週間 ○ 第2学年：秋季2週間、冬季2週間

○ 第3学年：卒業後の希望の進路先での現場実習を2～4週間

#### □ 各教科別の学習（国語、数学、理科、社会など）

社会生活に必要な知識や技能、態度及び習慣を身に付けることをねらいとしています。「ホームルーム別」「複数のホームルーム合同」「課題別的小グループ」等、教科の特性や生徒の実態に応じた学習集団を工夫しています。

#### □ 自立活動の指導

本校では、自立活動の目標を個人の年間の重点目標として日々指導にあたっています。教育活動全体を通して、自立活動の指導を行っています。

\* 登校時間 8:25 (月～金)

\* 下校時間 14:20 (月・水) / 15:05 (火・木) / 13:15 (金)

### ■卒業後の主な進路先について（令和7年度実績）

- 一般就労（就労継続支援A型含む）～15名【販売業、清掃業など】
- 福祉的就労～26名【就労移行支援、就労継続支援B型など】
- 進学～1名 □ 未定～1名 合計43名

学校Webページ

